

◆ 今週のコメント

- 新型コロナウイルス感染症の報告が15例(男性5例(20歳代3例, 30歳代2例), 女性9例(10歳代1例, 20歳代2例, 30歳代3例, 40歳代1例, 50歳代1例, 70歳代1例), 性別及び年齢非公開1例)あり, 本年の累積報告数は21,057例になりました。

本感染症の最新の動向及び詳細については下記URLをご参照ください。

○新型コロナウイルス感染症 最新の動向

<https://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000268303.html>

- 腸管出血性大腸菌感染症の報告が1例(20歳代女性)(第42週追加報告分)あり, 本年の累積報告数は33例となりました。

発生状況の週別推移や血清型別患者数などの詳しい情報については, 下記URLを御参照ください。

○腸管出血性大腸菌感染症発生状況(衛生環境研究所ホームページ)

<https://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000068305.html>

- 梅毒の報告が2例(20歳代女性2例)ありました。本年の累積報告数は53例となりました。

梅毒の感染経路はほとんどが性的接触です。不特定多数との性的接触を避け, コンドームの使用などの予防策をとってください。重症化及び感染拡大を防ぐためには早期発見, 早期治療が非常に重要です。

京都市では, 平日及び土日の昼間にHIV・性感染症(梅毒・淋菌・クラミジア)検査を予約制で実施しています。詳細については, 下記のホームページをご覧ください。

○京都市情報館「京都市のHIV検査について」

<https://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000271215.html>

◆ 今週のトピックス: <手足口病>

京都市の手足口病の定点当たり報告数は2.02(87例)で前週の1.44(62例)から増加しました。詳細をトピックスに掲載しています。

◆ 発生状況

全数把握の感染症

- 二類: 結核 5例(肺結核 3例, その他結核 1例, 潜在性結核感染者 1例)うち喀痰塗抹陽性 3例)
【1月以降の累積報告数 208例(肺結核 73例, その他結核 64例, 潜在性結核感染者 71例)うち喀痰塗抹陽性 37例】
- 新型コロナウイルス感染症 15例【1月以降の累積報告数21,057例】
- 三類: 腸管出血性大腸菌感染症 1例【1月以降の累積報告数 33例】
- 五類: 梅毒 2例【1月以降の累積報告数 53例】

定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点69, 小児科定点43, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	0.00	0
小児科 (降順5位まで)	① 手足口病	2.02	87
	② 感染性胃腸炎	1.86	80
	③ ヘルパンギーナ	0.95	41
	④ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.53	23
	⑤ 突発性発しん	0.16	7
眼科	流行性角結膜炎	0.30	3

【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 発生状況地図 / 今週のトピックス: <手足口病>

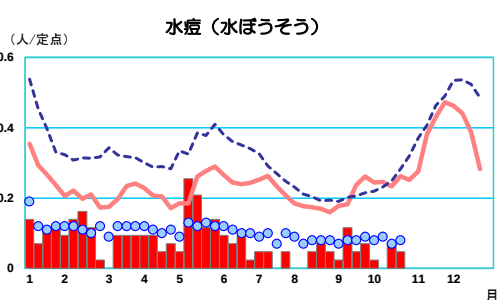
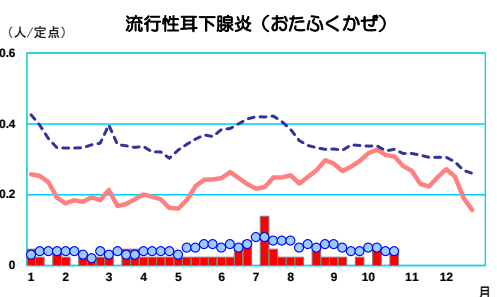
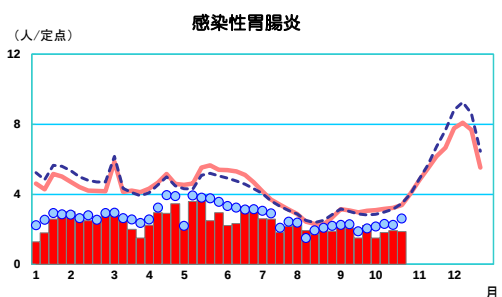
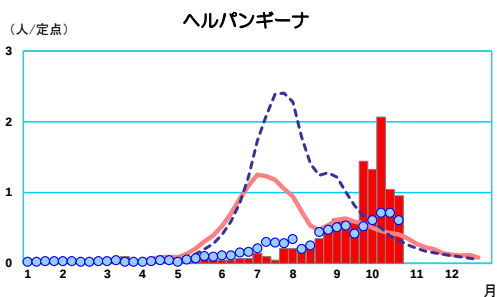
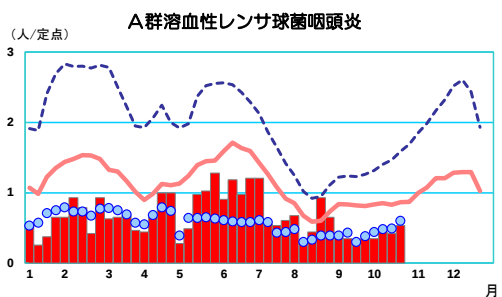
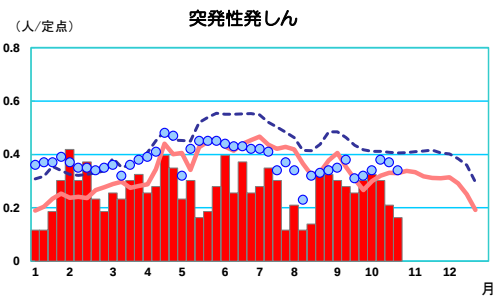
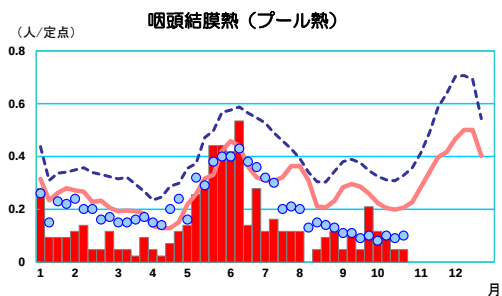
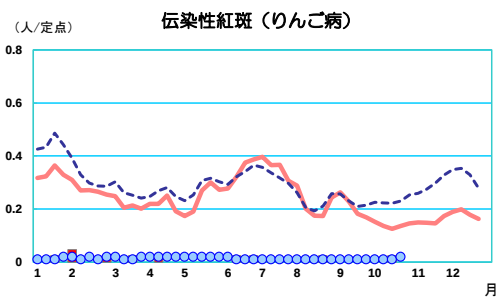
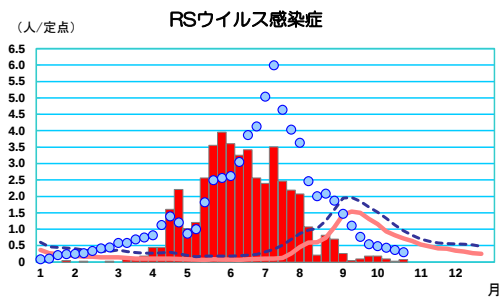
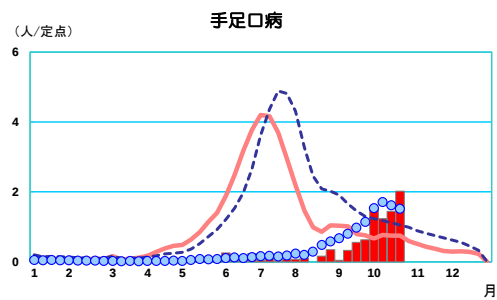
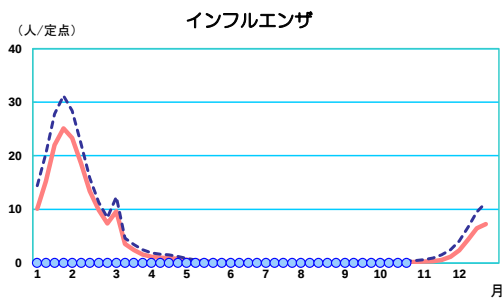
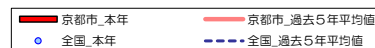
付表(疾病, 行政区別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

(注) 京都市のデータは, 2021年11月4日現在の報告数で, 全国の還元データと若干異なる場合があります。

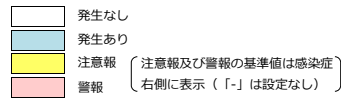
また, 本情報での患者数は, 届出医療機関所在地での集計で, 患者の住所を示すものではありません。

* 感染地域及び感染経路については推定を含みます。

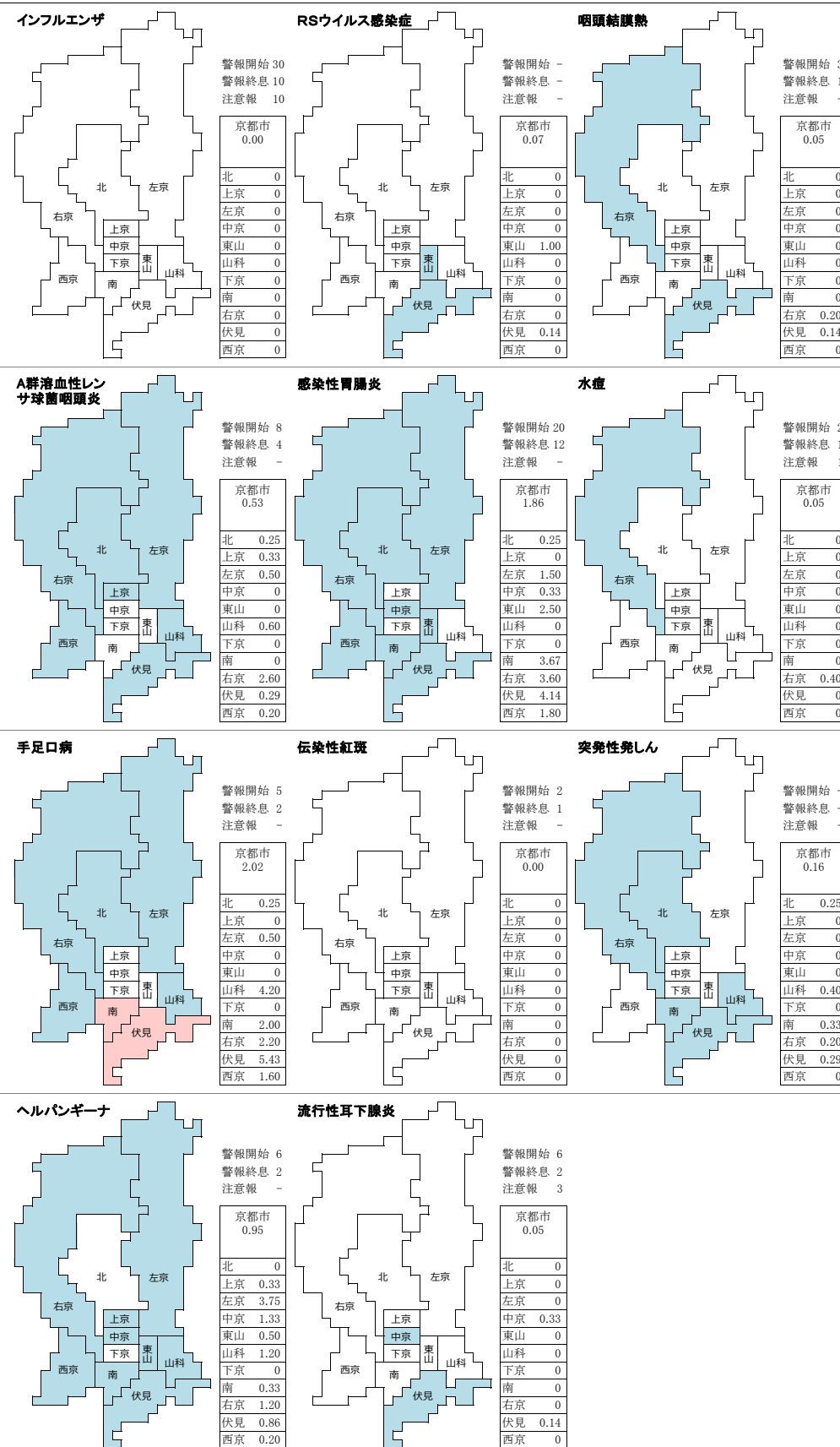
インフルエンザ及び小児感染症の疾病別推移グラフ（2021年）



インフルエンザ及び小児感染症の発生状況地図【2021年 第43週】



※定点医療機関の所在地に基づいた集計結果となっています。
 したがって、定点当たり報告数は医療機関の「立地条件」や
 「規模の大小の影響を受ける場合がありますので、ご注意ください。



京 都 市 感 染 症 発 生 動 向 調 査 情 報

集計対象:2021年第43週

年齢階級, 疾病別報告数

2021年10月25日～2021年10月31日

データ入手日:2021年11月4日

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳～	15歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	70歳～	80歳以上
	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳～	15歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	70歳以上	
男女合計	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳～	15歳～	20歳以上						
	年齢4	総数	0歳	1歳～	5歳～	10歳～	15歳～	20歳～	25歳～	30歳～	35歳～	40歳～	45歳～	50歳～	55歳～	60歳～	65歳～	70歳以上				
インフルエンザ (※1)	年齢1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症	年齢3	3	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
咽 頭 結 膜 熱		2	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		23	-	-	4	4	1	3	1	-	-	3	-	5	-	2						
感染性胃腸炎		80	1	6	9	10	11	12	3	9	1	3	1	10	2	2						
水 痘		2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-						
手 足 口 病		87	-	4	39	33	8	1	1	-	-	-	-	1	-	-						
伝 染 性 紅 斑		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
突発性発しん		7	-	1	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
ヘルパンギーナ		41	-	1	14	15	5	2	3	-	-	-	-	-	-	1						
流行性耳下腺炎		2	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-						
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
細菌性髄膜炎 (※2)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
マイコプラズマ肺炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
クラミジア肺炎 (※3)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
感染性胃腸炎 (※4)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳～	15歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	70歳～	80歳以上
	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳～	15歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	70歳以上	
男女合計	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳～	15歳～	20歳以上						
	年齢4	総数	0歳	1歳～	5歳～	10歳～	15歳～	20歳～	25歳～	30歳～	35歳～	40歳～	45歳～	50歳～	55歳～	60歳～	65歳～	70歳以上				
インフルエンザ (※1)	年齢1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症	年齢3	0.07	0.02	-	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
咽 頭 結 膜 熱		0.05	-	-	-	-	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.53	-	-	0.09	0.09	0.02	0.07	0.02	-	-	0.07	-	0.12	-	0.05						
感染性胃腸炎		1.86	0.02	0.14	0.21	0.23	0.26	0.28	0.07	0.21	0.02	0.07	0.02	0.23	0.05	0.05						
水 痘		0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02	-	-	0.02	-	-						
手 足 口 病		2.02	-	0.09	0.91	0.77	0.19	0.02	0.02	-	-	-	-	0.02	-	-						
伝 染 性 紅 斑		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
突発性発しん		0.16	-	0.02	0.07	0.07	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
ヘルパンギーナ		0.95	-	0.02	0.33	0.35	0.12	0.05	0.07	-	-	-	-	-	-	0.02						
流行性耳下腺炎		0.05	-	-	-	-	-	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-						
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		0.30	-	-	-	-	-	-	-	-	0.10	-	-	-	-	-	0.10	-	-	-	0.10	
細菌性髄膜炎 (※2)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
マイコプラズマ肺炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
クラミジア肺炎 (※3)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
感染性胃腸炎 (※4)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3203

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:2021年第43週

週, 疾病別報告数

データ入手日:2021年11月4日

京都市	男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※1)		－	－	－	－	1	－
RSウイルス感染症		4	8	8	4	1	3
咽 頭 結 膜 熱		2	9	5	4	2	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		11	15	15	19	18	23
感染性胃腸炎		65	95	65	78	83	80
水 痘		2	3	1	－	3	2
手 足 口 病		24	27	66	53	62	87
伝 染 性 紅 斑		－	－	－	－	1	－
突発性発しん		11	13	14	13	9	7
ヘルパンギーナ		25	62	57	89	45	41
流行性耳下腺炎		－	1	－	2	－	2
急性出血性結膜炎		－	－	－	－	－	－
流行性角結膜炎		－	2	－	2	1	3
細菌性髄膜炎 (※2)		－	－	－	－	－	－
無菌性髄膜炎		－	－	－	－	－	－
マイコプラズマ肺炎		－	－	－	－	－	－
クラミジア肺炎 (※3)		－	－	－	－	－	－
感染性胃腸炎 (※4)		－	－	－	－	－	－
合 計		144	235	231	264	226	250

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市	男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※1)		－	－	－	－	0.01	－
RSウイルス感染症		0.09	0.19	0.19	0.09	0.02	0.07
咽 頭 結 膜 熱		0.05	0.21	0.12	0.09	0.05	0.05
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.26	0.35	0.35	0.44	0.42	0.53
感染性胃腸炎		1.51	2.21	1.51	1.81	1.93	1.86
水 痘		0.05	0.07	0.02	－	0.07	0.05
手 足 口 病		0.56	0.63	1.53	1.23	1.44	2.02
伝 染 性 紅 斑		－	－	－	－	0.02	－
突発性発しん		0.26	0.30	0.33	0.30	0.21	0.16
ヘルパンギーナ		0.58	1.44	1.33	2.07	1.05	0.95
流行性耳下腺炎		－	0.02	－	0.05	－	0.05
急性出血性結膜炎		－	－	－	－	－	－
流行性角結膜炎		－	0.20	－	0.20	0.10	0.30
細菌性髄膜炎 (※2)		－	－	－	－	－	－
無菌性髄膜炎		－	－	－	－	－	－
マイコプラズマ肺炎		－	－	－	－	－	－
クラミジア肺炎 (※3)		－	－	－	－	－	－
感染性胃腸炎 (※4)		－	－	－	－	－	－
合 計		3.35	5.62	5.37	6.29	5.32	6.04

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。